



いちき串木野市医師会 広報誌
医師会立脳神経外科センター



a joint undertaking

vol.39

令和5年4月28日発行



令和5年度 新ドクター・新入職員紹介

P 2・3

訪問看護ステーションさくらの管理者変更のお知らせ P 4
チーム活動の紹介…………… P 5
脳卒中認定理学療法士を取得して…………… P 6・7
急性期病棟の紹介…………… P 8・9
地域医療を支える 医師会会員病院紹介…………… P10・11
みんなの掲示板…………… P12



観音ヶ池 市民の森 桜

令和5年度 新ドクター 新入職員

紹介

今年度は、2名のドクターと18名のスタッフが当センターに入職しました。
研修など積極的に参加し、充実した日々を送っている20名をここで紹介したいと思います。



医師
リハビリテーション科
回復期病棟部長
有馬 美智子

出身地：鹿児島市
出身校（最終学歴）：鹿児島大学
趣味・特技：音楽鑑賞、スポーツ観戦
座右の銘・好きな言葉：七転八起
尊敬する人：しいて言えば西郷隆盛さん
抱負：健康に気をつけて、マイペースですが頑張ります。



医師
脳神経外科
中原 淳志

出身地：福岡県久留米市
出身校（最終学歴）：鹿児島大学
趣味・特技：ゲーム、ドライブ、合気道
座右の銘・好きな言葉：人の振り見て我が振り直せ
尊敬する人：親
抱負：とにかく、しっかり頑張りたい、学んでいきたいと思っています。

新入職員への質問：①出身地 ②趣味・特技 ③抱負



理学療法士
榮 海里

①奄美市
②ドライブ
③早く一人前になれるように、日々努力していきたいと思っています。



理学療法士
北園 開飛

①日置市東市来町
②読書・ドラマ鑑賞
③新人らしく、明るく精一杯頑張りたいです。



理学療法士
寶永 愛那

①徳之島
②K-POPアイドル（BTS・seventeen）の動画・ライブをみることです！
③理学療法士として、一人前になれるように、たくさん勉強して、先輩方にたくさん質問して知識を増やしていきたいです。同期や先輩方とたくさん関わって、楽しく仕事をしたいです。分からないことはばかりで、ご迷惑をおかけすることもあると思いますが一生懸命頑張るので、よろしくお願いいたします。



理学療法士
中山 佳祐

①薩摩川内市
②魚つり
③先輩方の働きを見て学び、通常業務ができるように頑張ります。



作業療法士
野海 智之

①宮崎県都城市
②サーフィン・ゴルフ
③一生懸命、頑張ります！！！！



言語聴覚士
大園 崇史

①薩摩川内市
②旅行、お酒を飲むこと、娘のご機嫌とり
③患者様と家族のために頑張ります！



言語聴覚士
地久里 春那

①霧島市
②温泉に入ること
③社会人一年目ということで分からないことだらけですが、一日でも早く仕事に慣れ、患者様やご家族の皆様に信頼関係を築いていけるように頑張っていきたいと思っています。



看護師
壽 翼沙

①鹿児島県
②ドライブ
③スタッフから仕事を任せてもらえる存在に、患者さんからは頼ってもらえる看護師になれるようがんばります。



看護師
濱崎 勇希

①指宿市開聞
②カラオケ、野球
③中途入職で新しい環境で働くのは不安なのですが一日でも早く業務を覚え、スタッフと協調し患者様に安全、安楽を提供していけるように頑張っていきます。



看護師
早曾 未幸

①兵庫県
②食べ歩き、カフェ巡り、旅行、舞台鑑賞、アクササリー作り
③ONE FOR ALL, ALL FOR ONE. 多職種と連携しながら、看護を楽しみます。



看護師
福永 翔也

①日置市伊集院町
②水泳
③ずっと小児科にいたので、いろいろなことが初めてで、ご迷惑をおかけすると思いますが、ご指導、ご助言よろしくお願い致します。一生懸命がんばります。



看護師
福永 真弓

①日置市伊集院町
②ヨガ・温泉巡り
③脳外科の専門病院で働くのは初めてなので、多くのことを学び専門性を高めていけるように頑張りたいです。



看護師
松元 空

①薩摩川内市
②音楽を聴いたり、犬とあそぶこと
③沢山のことを学び、患者様によりそいながら、関わっていけるよう、一生懸命頑張っていきたいです。



看護師
上水流 しのぶ

①肝付町(旧高山町)
②映画鑑賞
③初心を忘れずに日々誠実に仕事に励み、新しい環境に慣れるよう頑張っていきたいと思っています。



看護助手
佐藤 靖子

①和歌山県
②Youtube 鑑賞・ドライブ
③患者様への声掛け、介助、誘導など各先輩方より学び信頼されるよう頑張りたいです。ベッドメイキングがすばやく綺麗にできるようになりたいです。



薬剤助手
梅北 里美

①霧島市
②お菓子作り、カフェ巡り、元気な年寄りめざしてウォーキングを17年続けています。
③薬剤科にパートタイマーで入職し3ヶ月が経ちました。これまで教えて頂いた業務内容を更に熟知し、まだまだ多くの新しい業務も学び少しでも早く助手としての役割が果たせる様頑張ります。



診療放射線技師
濱田 大地

①鹿児島市
②砲丸投げ
③患者様に信頼される診療放射線技師になる。



介護支援専門員
田中 圭太

①鹿児島市
②スポーツ観戦、ツーリング
③職員、利用者様、ご家族様より信頼されるケアマネになるように頑張ります。





目的

いちき串木野市医師会立脳神経外科センター診療録管理業務の円滑な運営のため、診療録管理上および診療録に関する事項を検討、討議することを目的として活動しています。

メンバー

医師を中心に、診療情報管理士をはじめ看護部、リハビリテーション部、医療技術部、栄養科、事務部から選出された他職種のメンバーで構成しています。

主な活動内容と実績

- 診療録の管理
- 開示請求への対応
- 診療録等記載規定の改編・運用
- 診療実績、疾病統計の算出、掲示（ホームページ参照）
- （災害・サイバーテロ等）非常時マニュアルの作成・運用
- DPCコーディング委員会による適切な診断群分類への取り組み・チーム医療への貢献

委員長から一言

現在、当センターでは電子カルテを利用して医療・介護・訪問（在宅）系の地域密着型のサービス提供を行っています。本年度末には新しい電子カルテへの更新を控えています。更新前後は、皆様にご迷惑をおかけしないように診療録委員会としても診療がより充実したサービス提供を行えるよう準備、活動しているところです。当センターの診療実績も年度毎でホームページ上で掲載していますので是非、訪問してください。

↓リンク

<https://www.kunc99.jp/?pg=page&id=1408&pageid=2420>

下記の二次元バーコードからも診療実績を確認いただけます。↓



訪問看護ステーションさくらの 管理者変更のお知らせ

令和5年4月1日に訪問看護ステーションさくらの管理者が変更となりました。

今後も、職員一丸となり安心して、利用者様に在宅生活を過ごしていただけるようにスタッフ一同、心をひとつにしてサービスを提供させていただきます。引き続き、よろしくお願い致します。



新所長
看護師
田島 理絵

訪問看護ステーションさくらに勤務して9年目になります。

利用者様の「家で過ごしたい」という思いを大切に、地域の方が住み慣れた家で最期まで安心して生活できるように、支援体制を整え、より良いサービスを提供していきます。

訪問看護ステーションさくらが、地域の方に必要とされ、頼られる存在であるために、今後も利用者様、家族の方々に寄り添い心身に支えられるように日々精進致します。



新副所長
理学療法士
古里 俊二

私達、訪問看護ステーションさくらは看護師、リハビリスタッフが協働し、お一人おひとりの利用者様に対して真心を込めてサービスを提供しています。また、これまで同様に関係事業者様との連携を行い、地域で利用者様をサポートしていけたらと思います。

これからも「縁」を大切に、利用者・御家族が安心して在宅生活が送れるよう今後も尽力していきますのでよろしくお願いします。

住み慣れた家で最期まで

おかえりなさい

家でいい時を過ごす

住み慣れた我が家に帰りたい。

そして家族と一緒に過ごしたい。

それは夢ではない。

あなたに頼られる存在になる

看護で繋ぐ人、心



いちき串木野市医師会立脳神経外科センター

訪問看護ステーション さくら

Tel 0996-32-2020

脳卒中認定 理学療法士を取得して

いちき串木野市医師会立脳神経外科センター
理学療法士 瀬上 祐一

いちき串木野市医師会立脳神経外科センター 地域包括
ケア病床リハビリテーション部門、理学療法部門の管理を
しております、理学療法士の瀬上祐一と申します。

今回は【1】地域包括ケア病床の役割について【2】脳卒
中認定理学療法士について【3】今後の抱負について述べさ
せて頂きます。

【1】地域包括ケア病床の役割について

地域包括ケア病床は、「ときどき入院、ほぼ在宅」をキーワードとし、住み慣
れた町で暮らし続けるために必要な支援・調整を行う病床です。

急性期病院から直接自宅に退院するのに不安がある方や、在宅生活を続けるに
あたって様々な課題が出てきた方に対して、医療・リハビリテーション・相談員
等多くの専門職と本人・御家族とで解決を目指していきます。

【2】脳卒中認定理学療法士について

脳卒中認定理学療法士（以下認定療法士と略します）とは、一般社団法人 日
本理学療法士協会による認定資格です。

専門性の高い臨床技能を持つスペシャリストとして定義され、専門分野におけ
るスタッフの教育や、病院・地域に合わせて能力の活用が期待されています。

今回、私は病院からのご支援を頂きこの認定理学療法士のカリキュラムに参加
させて頂き、認定資格を取得することができました。



急性期病棟の紹介

急性期一般病床 (27床) 地域包括ケア病床 (12床)

梗塞や脳出血、手術後の患者様を中心に急性期の全身管理や治療、術後管理を行う病床です。

急性期治療を終了し、直ぐに在宅や施設へ移行するには不安のある患者様及び在宅・施設療養中から緊急入院した患者様に対して、在宅復帰に向け診療、看護、リハビリを行う事を目的とした病床です。

医師

当院の急性期病棟の多くは脳梗塞、脳出血やくも膜下出血などの脳卒中や頭部外傷の患者さんがメインです。また廃用症候群に代表される高齢者特有の疾患に対応した包括病棟も一部含まれます。様々な症状で入院されてくる急性期患者さまに対応し、疾患の状態に応じた速やかな対応を実践しています。早期に離床し、社会復帰に繋げられるよう、回復期スタッフと綿密に連携し、急性期病床から早期リハビリを行っています。



看護師

脳疾患の発症は突然なため、患者様自身、麻痺などの障害に対し受容が困難な場合が多く、患者様やご家族様は今後の生活について不安を抱えながらも生活の再構築を考えていかなくてはなりません。全身管理など身体面だけではなく、精神面も考慮しながら関わっていくことを大切にしています。



リハビリテーション

急性期のリハビリテーションは、病態に応じて早期から始めることが合併症の予防、入院期間の短縮、日常生活機能の回復にとってよいとされています。

各専門職が協力し、安全に十分配慮しながら食べること、ベッドから離れ座ったり、歩くこと、日常生活動作を早くから始めることを大切にしています。病態に応じて、早く自宅に帰る事や、次のリハビリ病棟や施設に向けて必要な機能を獲得することを、チーム一丸となり目指します。



連携室 (ソーシャルワーカー)

病院の相談窓口となる職種です。入院中の不安や悩みだけでなく抱えている問題の相談業務に加え、退院後の生活を見据え、社会福祉制度や各サービスの紹介、手続きのサポートなどを行います。また、在宅や社会復帰に向けて関係機関との調整や連携などを行います。



継続的に学習し専門性を高め、患者様やご家族に安全で信頼される看護を提供しています



選ばれる病院を目指して



医療法人 南洲会

南洲整形外科病院



◆ 整形外科・リウマチ科・リハビリテーション科・麻酔科

院長 / 岸本 浩
住所 / いちき串木野市別府 3994-5
電話 / 0996-32-0051
診療時間 / 【月・火・水・木・金】
午前 9:00～12:00
午後 15:00～18:00
【土】
午前 9:00～11:00
午後休診
休診日 / 日曜、祝日、土曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	○	○	×	×

南洲整形外科病院は、皆様のおかげで、令和4年9月で開院30周年を迎えることができました。今後も地域の皆様の健康づくりのために信頼される医療と心安らぐケアを提供できるよう一生懸命努力してまいります。最近、医療の高度化、専門性は目覚ましいものがあり当病院も、それぞれの分野に専門スタッフを揃え、常に医療向上に励み、良質な医療提供を出来るよう努めてまいります。当院は外来・入院・手術・リハビリ・通所リハビリの5部門で構成されています。外来は、整形外科 専門医が問診・症状に応じた精密な検査・手術の必要性・患部の状態・手術計画・術後のリハビリ等の詳細を患者や家族に丁寧に説明し、患者さんの不安を取り除きます。手術は専門性の高い医師が、最新の技術・医療機器等で年間400例以上を行っており安心して手術を受けられます。入院は、和やかな雰囲気の中で医療スタッフがしっかり手を組んで、患者さんが安心して治療に専念出来るよう実践しております。リハビリは、昨今、術後のリハビリの重要性が問われ、各患者さんの症状にあった機能回復専門プログラムを作成し、自立生活に至るまで指導訓練を実施しています。

医療法人康陽会

花牟禮病院



◆ 内科・消化器内科・放射線科

理事長 / 花牟禮 康生
住所 / いちき串木野市元町 190
電話 / 0996-32-3281
診療時間 / 【月・火・水・金・土】
午前 8:30～12:30
午後 13:30～18:00
【木】
午前 8:30～12:30
午後休診
休診日 / 日曜、祝日、木曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	○	×

おかげさまで、祖父 花牟禮武夫が1917年この地に開業以来、2022年5月をもちまして、創立105年を迎えることができました。これもひとえに、患者様をはじめ、多くの皆様のご支援、お導きの賜物と心より感謝申し上げます。当院では、戦後から高度成長期にかけてはプライマリケアに力をいれ、外科診療も行っていました。1964年に診療内容の大きな革命が起こります。その先駆けとなったのが、日本で7台目のHirshowitzファイバースコープの導入です。これが現在の診療の中核となる消化器内科への移行の大きな道標となりました。最近ではAIによる消化管がんの早期診断に加え、がん治療（電磁波温熱療法など）にも力を注いでいるところです。すでに超高齢化、人口減の社会がリアルタイムで進行していく時代を迎えております。そのため、当院が果たしていく地域包括ケアでの役割を見極め、病院の理念でもある在宅医療や地域包括ケア病床の充実を計り、多くの医療機関との連携を強化し、地域の皆様のお役に立てよう最善の努力をして参る所存であります。

野辺ひふ科クリニック



◆ 皮膚科

院長 / 野邊 修明
住所 / いちき串木野市昭和通 34
電話 / 0996-33-0250
診療時間 / 【月・火・水・金】
午前 9:00～12:30
午後 14:00～17:30
【木・土】
午前 9:00～12:30
午後休診
休診日 / 日曜、祝日、木・土曜午後

診療案内

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	○	×	○	×	×

開院してから40年を迎えます。15年間の大学病院中心の診療、研究、教育を経て、もうこれで皮膚病診療は万全だろうと満を持して開業したわけですが、まだまだ及ばないことを多々味わわれ、今も患者さんに教えられ学ばされている日々です。一方で進歩している医学のアップデート up to date な情報にもついてゆかねばならず、しかし惑わされ流されないよう努めています。まず皮膚の普通の病気 common disease、湿疹・皮膚炎群、じんましん、水虫などを治すことを一番の使命と考えています。皮膚病も私が皮膚科医になった50年余の間に、新しい皮膚病の発見、難治疾患の解明など多くの知見があり、これに伴い治療内容も変遷進化してきました。中途半端な知識でできるものではありません。皮膚病は患者さん自身の眼で直接病変部を見て、その状態、推移が判るので、却って難しい面があります。正しい診断が治療に結びつくのです。匙加減で内科医の、メスの切れ具合で外科医の評価が決まるといわれたものですが、さしづめ皮膚科医は軟膏処置の巧拙で評価されるのでしょうか。皮膚科医として、私は地域社会から必要とされる、頼られる限りは、生涯働き続けたいと思います。

新山内科医院



◆ 内科・肝臓、消化器内科

院長 / 新山 豪一
住所 / いちき串木野市大里 3933
電話 / 0996-36-2255
診療時間 / 【月・火・木・金】
午前 9:00～11:30
午後 16:20～18:00
【水・土】
午前 9:00～11:30
午後 12:30～14:30 ●
休診日 / 日曜、祝日

診療案内 ○ 午前 9:00～11:30 ● 午後 12:30～14:30
午後 16:20～18:00

受付時間	月	火	水	木	金	土	日
午前	○	○	○	○	○	○	×
午後	○	○	●	○	○	●	×

当院は昭和44年12月に開院して以来、かかりつけ医として地域医療を行っています。当院では高血圧症、糖尿病、脂質異常症などの生活習慣病や肝臓・消化器疾患また脳血管障害の後遺症や慢性呼吸不全の患者様の往診、健診、予防接種など、内科一般のプライマリケアを中心に診療を行っています。地域の医療機関の先生方との病診・診診連携、また高度医療機関との連携で安心、安全な医療提供に努めています。最近のコロナ禍では、関係機関と協力してワクチン接種、発熱外来を行っています。近年はハイテク技術を駆使した先端医療が全盛ですが、一方で日常を知るかかりつけ医が医療の精度を高めることに貢献するものと考えております。一人一人異なった背景を持っておられる患者様に対して、きめ細やかな対応を心掛け、市民の皆様の健康増進を目標に、引き続き頑張っていこうと思っていますので、今後ともよろしく願い申し上げます。

みんなの掲示板

「腰痛予防教室」を開催しました。



「職員の健康増進」を目的として、リハビリテーション部の理学療法士が主催となり、「腰痛予防教室」を開催しました。内容としては、「腰痛が起きるメカニズム」、「腰痛の分類」、「対処方法」、「動作場面での注意事項」を紹介しています。実技として、ひとりで出来るストレッチや移乗の介助方法の練習を行いました。初めての試みでしたが、笑顔が溢れ、明るい雰囲気でも意義な教室になったと思います。また、開催して欲しいとの希望も多いため、継続して開催・実施できるようにしていきたいです。



ホームページリンク先

公益社団法人
いちき串木野市医師会



いちき串木野市医師会立
脳神経外科センター

